

エクストリームシリーズ 2017 奥多摩大会

■奥多摩大会 3名カテゴリー 優勝チームコメント

スパモニ探検隊第四小隊 山口 雄太さん

始まりはオリエンテーリングサークルでの先輩であり今回のチームメイトでもあったもっさんに声をかけてもらったことでした。僕はオリエンを競技としてタイムを詰めることを目指すというよりはスポーツとして森の中を走ったり迷ったりすること(!)自体が好きだということ度を言っていて、「それならアドベンチャーレースっていうのがあるんだけど…」とその存在を知り、興味を持った僕はとりあえず説明会に行ってみることにしました。そこでもう一人のチームメイトとなる清水さんと知り合いました。

話を聞いてみると体力面でしんどそうだと思うところも多かったのですが、それを差し引いても面白そうだと楽しそうだという気持ちが圧倒的に勝っていて「これはとりあえず1回参加してみなくちゃ！」とアドベンチャーレースの世界に足を踏み入れることを決めました。

そしてレース当日。僕たちはスパモニ探検隊第四小隊として出場しました。当初チームとしては僕が初参加であったことやオリエンへのスタンスを汲んでアドベンチャーレースの楽しさを味わおうという目標を掲げスタートしました。とはいえチームメイトの2人はかなりの経験者、自然とペースは上がっていきました。そしてレースの結果から言えば、初出場にして最高のアドベンチャーレースをすることができました。オープンカテゴリー3名の部で優勝でき、アドベンチャーレースそのものの楽しさも十分堪能できました。

レース内容をもう少し細かく。最初はチームチャレンジ。過去のチームチャレンジではもっとはちゃめちやなものもあったということでしたが今回は人文字で割とやりやすかったのかなと思います(笑)。

次はトレッキング(ロードラン?)&カヤック。スパモニ探検隊共通の作戦としてはスタートダッシュを決めて混まないうちにカヤックをこなそうというものだったので、思えばここで自然とペースが上がり、それがレース全体に響いたのかもしれない。カヤック自体は可もなく不可もなくといった感じで戻ってこれました。各CPでのクイズは全然わからず頼りきりでした。

一度スタートに戻りMTBへ。ここでトップ層にいたことがわかり、さらに第二小隊と競ったり協力したりという形でさらにペースが上がりました。普段はMTBはおろか普通の自転車にも乗らないのでブレーキの使い方やギアの変え方を知ることから始まり、僕にとってはこのMTBが最大の難関となりました。そして上りは足がつかないし下りはスピードが出て怖いといった感じでダメダメでしたがそれでも何とか引っ張っていつてもらいついていくことができました。

さて、僕が一番本領発揮出来るはずのトレッキング&オリエンテーリング。しかしここは話に聞いていた通りいつもと地図の書かれ方が違いかなり戸惑いました。後追いで地形やCPの位置のイメージが分かる感じでした。結局このエリアでは迷ったり同じところを往復したりで大きくタイムロスをしつつやつのことで全CPを回ることができました。順位は維持できていたので再度のMTBで残った力を振り絞るように進みゴール…！しかし、第二小隊がパスポート一部紛失のペナルティを受けてしまってその点は悔やまれます。

途中天候が崩れ雨が降ってきたり、レース中は純粋にキツクレース後はもう何も出ないくらいに力を使い切ってしまうと話に聞いていた通り大変でしたが結局それも含めてアドベンチャーレースを楽しみ尽くすことができました。チームメイトとして引っ張ってしてくれたもっさんと清水さん、装備等幅広い面でサポートしてくださった篤さん、同じく同年代初出場で走ってくれたなっちとしばけん、そして今大会を開催・運営等してくださったスタッフの皆さん方、本当にありがとうございました！